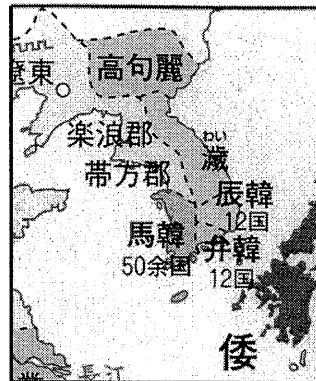


(3) 小国の分立 → 中国史書に見る日本

① ... の日本の様子

日本()は 余国に分かれ、 に使者を送る
漢の [] が設置した植民地 ←



漢書 地理志

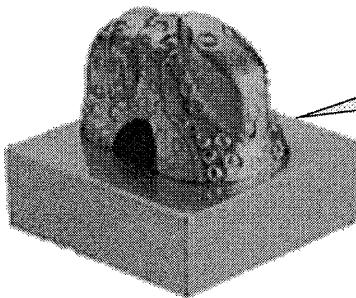
夫れ楽浪海中に倭人有り、分れて百余国と為る。歳時を以て①米り献見すと云ふ。(原漢文)

② ... 1~2世紀の日本の様子

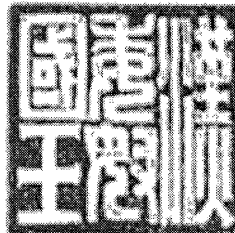
年 倭の「 」の王が、後漢に使者を送る

→ [] より を受け取る:「 」

年 倭の小国の王たちが 人を献上



福岡県 で発見(1784年)



(3) 小国の分立と大陸との関係 → 中国史書に見る日本

① ... の日本の様子

日本()は 余国に分かれ、 に使者を送る
漢の [] が設置した植民地



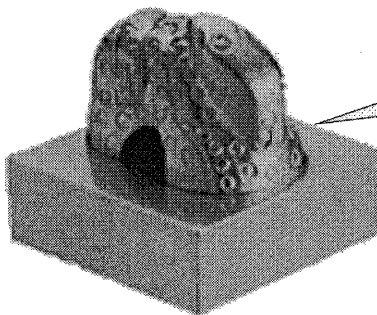
『漢書』地理志
夫れ楽浪海中に倭人有り、分れて百余国と為る。歳時を以て①来り献見すと云ふ。(原漢文)

② ... 1~2世紀の日本の様子

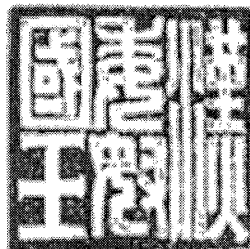
年 倭の「 」の王が、後漢に使者を送る

→ [] より を受け取る:「 」

年 倭の小国の王たちが 人を献上



福岡県 [] で発見(1784年)



建武中元二年②、倭の奴国 貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。
光武、賜ふに印綬③を以てす。安帝の永初元年④、倭の国王帥⑤升等、生口⑥百六十人を獻じ、請見を願ふ。桓靈の間⑥、倭国大いに乱れ、相攻伐して歴年主なし。 (原漢文)

①定期的に。②五十七年。③印は「漢委奴国王」の金印(右写真)といわれている。綬は印に通し身につけるためのくみひもで、印の材質と綬の色によって格式をあらわした。④一〇七年。⑤生きている人、奴隷であろうといわれる。⑥後漢の桓帝・靈帝のころ、すなわち一四七―一八九年の間。

③ ……3世紀の日本の様子

↳ の一部

=「」の 時代

(a) を中心とする 国の小国連合が成立

→女王 による支配

(b) 身分の差()、租税の制度の存在

(c) 卑弥呼は魏に使いを送り、「」の称号を得る(年)

(d) 卑弥呼の死後再び内乱となるが、 が女王になり安定

倭人は帯方¹の東南大海の中に在り、山島に依りて国邑を爲す。旧百余国、漢の時朝見する者あり。今使²試³通ずる所二十国に至る。女王の都する所なり。男子は大小を無く、皆黥面文身⁴のす。……租賦⁵を収むに邸閣⁶有り。国々に市有り。有無を交易し、大倭⁷をして之を監せしむ。女王国より以北には、特に一大事⁸を置き、諸国を檢察せしむ。諸国之を畏懼す。……下戸、大人と道路に相逢へば、遠巡⁹して草に入り、辭を伝へ事を説くには、或は蹲り或は跪き、両手は地に掩り之が恭敬を爲す。……其の国、本亦男子を以て王と爲す。住まること七八十年。倭国乱れ、相攻伐して年を歴たり。乃ち共に一女子を立てて王と爲す。名を卑弥呼¹⁰と曰ふ。鬼道¹¹を事とし、能く衆を惑はす。年已に長大なるも、夫増¹²無し。男弟有り、佐けて国を治む。……景初二年六月、倭の女王、大夫難升米等を遣し郡に詣り、天子に詣りて朝献せんことを求む。……その年十二月、詔書して倭の女王に報じて曰く、今汝を以て親魏倭王と爲し、金印紫綬を假し、表封して帯方の太守に付し假綬せしむ。……事、卑弥呼以て死す。大いに家¹³を作る。徭百余歩、徇葬¹⁴する者、奴婢百余人、更に男王を立てしも、國中服せず、更々相誅殺し、當時千余人を殺す。復た卑弥呼の宗女¹⁵壹母¹⁶の年十三なるを立てて王と爲す。國中遂に定まる。

①倭漢末に漢の南半を別てて設けた都。②朝貢し謁見する。③使節。④常力部(倭)は倭(倭)の語りか。⑤長幼の順や体にいれずみをする。⑥租税。⑦倉庫。⑧官名が。⑨役職の。つと推定される。⑩おそればかる。⑪しりこみする。⑫呪術。⑬大倭(倭)の語りか。⑭倭(倭)の語りか。⑮倭(倭)の語りか。⑯倭(倭)の語りか。⑰倭(倭)の語りか。⑱倭(倭)の語りか。⑲倭(倭)の語りか。⑳倭(倭)の語りか。㉑倭(倭)の語りか。㉒倭(倭)の語りか。㉓倭(倭)の語りか。㉔倭(倭)の語りか。㉕倭(倭)の語りか。㉖倭(倭)の語りか。㉗倭(倭)の語りか。㉘倭(倭)の語りか。㉙倭(倭)の語りか。㉚倭(倭)の語りか。㉛倭(倭)の語りか。㉜倭(倭)の語りか。㉝倭(倭)の語りか。㉞倭(倭)の語りか。㉟倭(倭)の語りか。㊱倭(倭)の語りか。㊲倭(倭)の語りか。㊳倭(倭)の語りか。㊴倭(倭)の語りか。㊵倭(倭)の語りか。㊶倭(倭)の語りか。㊷倭(倭)の語りか。㊸倭(倭)の語りか。㊹倭(倭)の語りか。㊺倭(倭)の語りか。㊻倭(倭)の語りか。㊼倭(倭)の語りか。㊽倭(倭)の語りか。㊾倭(倭)の語りか。㊿倭(倭)の語りか。

問2 下線部(a)に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 卑弥呼は呪術を用い、宗教的権威によって政治を行った。
- ② 卑弥呼の政治は、「男弟」によって補佐されていた。
- ③ 邪馬台国では、身分は王族と大人に二分されていた。
- ④ 邪馬台国では、租税の制度があった。

(2004年センター試験)